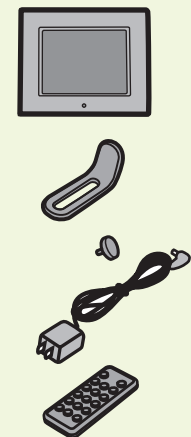


本製品を正しく使用するために、このマニュアルでセットアップをおこなってください。お読みになった後は、大切に保管してください。

箱に入っているもの

本製品には、以下のものが箱に入っています。万がいち、不足しているものがありませんでしたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

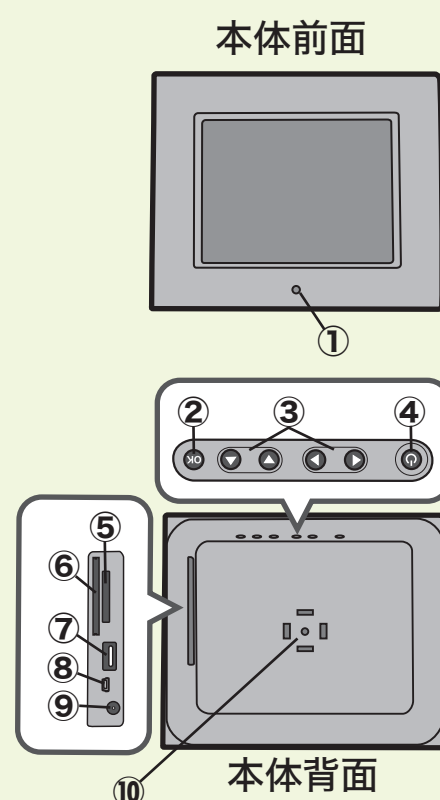
- ☐ デジタルフォトフレーム(本体)..... 1台
- ☐ スタンド..... 1個
- ☐ スタンド固定ネジ..... 1個
- ☐ ACアダプター..... 1個
- ☐ リモコン..... 1個
- ☐ USBケーブル..... 1本



- ☐ ユーティリティCD..... 1枚
- ☒ はじめにお読みください (本紙) 1枚
- ☐ 使いかたガイド..... 1枚
- ☐ Windows Live Frameltの使いかた... 1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※マニュアルに記載している筐体は黒色モデルです。モデルによって筐体の色は異なります。

各部の名称



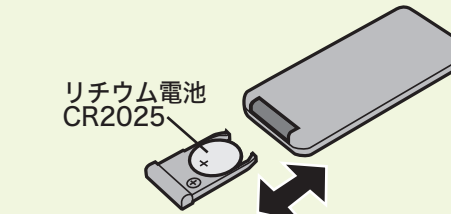
① 赤外線受光部	リモコンの赤外線を受光部です。こちらにリモコンを向けて操作してください。
② OK	選択した項目を決定します。
③ 方向キー	カーソル移動をします。データ選択時に右方向キーを押すとファイルを再生します。
④ 電源	電源ON/スタンバイ状態を切り替えます。
⑤ SD/MMC/MS/xDコネクタ	メモリーカード(SDメモリーカード、マルチメディアカード、メモリースティック、メモリースティック PRO、xDピクチャーカード等)を取り付けます。
⑥ CFコネクタ	コンパクトフラッシュカードを取り付けます。
⑦ USBコネクタ (シリーズA)	USBメモリーを取り付けます。
⑧ USBコネクタ (miniB)	付属のUSBケーブルでパソコンと接続することができます。本製品は、パソコンに接続すると、メモリーカードのカードリーダーとして使用することもできます。
⑨ 電源コネクタ	付属のACアダプターを接続します。
⑩ スタンド取り付け穴	スタンドを取り付けます。
⑪ インフォメーション	本体情報を表示します。ファイル選択時、ファイル再生時にはファイルの情報を表示します。
⑫ メニュー	データ、フォルダー選択時にサブメニューを表示します。
⑬ ホーム	トップメニューを表示します。
⑭ カレンダー	スライドショー表示中にカレンダー・時計の表示/非表示を切り替え、表示位置の変更をします。
⑮ EXIT	前の画面に戻ります。ファイルの再生中、スライドショー中は停止します。
⑯ BGM	内蔵メモリーの音楽ファイルをBGMとして再生します。フォルダーやファイル選択時には選択したファイル、フォルダーをBGMとして再生します。もう一度押すとBGMの再生を停止します。
⑰ 音量	音量の大きさを調整します。
⑱ スライドショー	内蔵メモリーの画像ファイルをスライドショーとして順次表示します。フォルダーやファイル選択時には選択したファイル、フォルダーをスライドショーとして表示します。
⑲ 回転	表示中のフォト画像を90°、180°、270°回転します(設定画面、動画は回転しません)。
⑳ ズーム	表示中の画像を拡大表示します。

Step.1 リモコンを準備しよう

リモコンには、あらかじめリチウム電池CR2025が入っています。保護絶縁シートを引き抜いてお使いください。

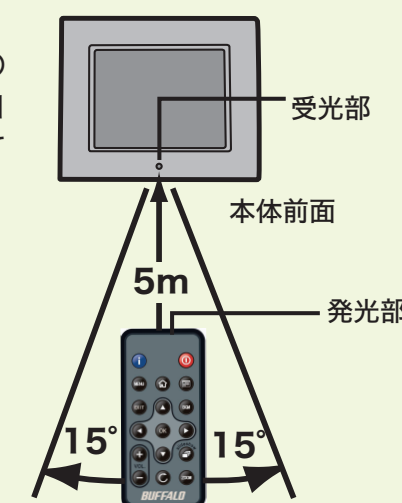


付属の電池は動作確認用です。できるだけお早めに新しい電池とお取替えください。＋と－の向きはリモコンに記載されています。



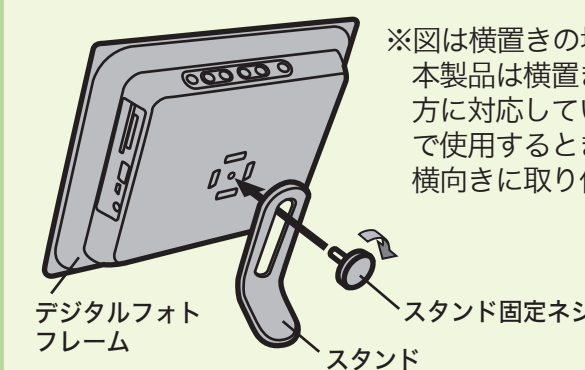
【注意】・＋と－の向きに注意して正しく入れてください。
・幼児が誤って飲み込むことがないようにご注意ください。

本リモコンを使うときは、リモコンの発光部を本体の受光部に向けます。リモコンの使用可能位置については、図を参照してください。



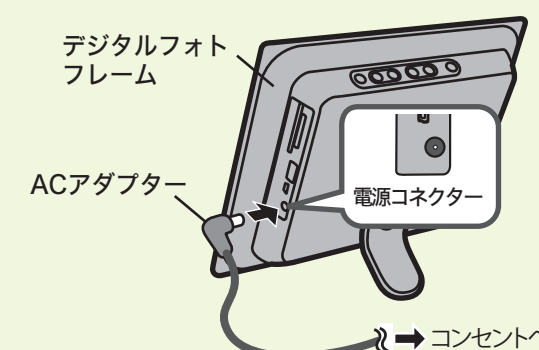
Step.2 本製品を設置しよう

1 スタンドを取り付けます。



※図は横置きの場合の例です。本製品は横置き/縦置きの両方に対応しています。縦置きで使用するときはスタンドを横向きに取り付けます。

2 ACアダプターを接続します。



Step.3 時計を合わせよう

1 本製品の電源をONにします。

※リモコンの電源ボタン、または本体の電源ボタンを押すと、本製品のON/スタンバイを切り替えます。

2 設定メニューを選択し、設定を押します。



3 時計設定を選択し、OKボタンを押します。



4 現在の日付と時刻を選択し、OKボタンを押します。



5 現在の日付と時刻を選択し、OKボタンを押します。



6 ボタンを押してトップメニューに戻ります。

以上で時刻設定は完了です。

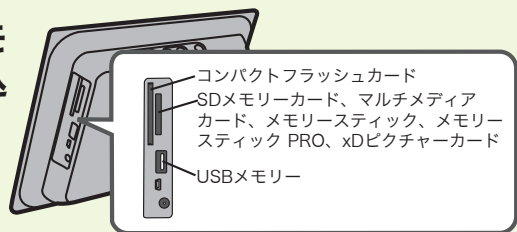


Step.4

メモリーを差し込んで再生する

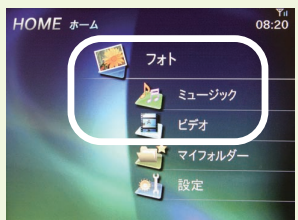
- 1 本製品の電源をONにします。
※リモコンの ボタン、または本体の ボタンを押すと、本製品のON/スタンバイを切り替えます。

- 2 本製品にメモリーを差し込みます。



- 【注意】**
- 各スロットによって対応しているメモリーが異なりますので、仕様を確認して挿入してください。挿入時は、「▲」や「↑」の向きでスロットにまっすぐ挿入してください。
 - 向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に差し込むと、本製品やメモリーが破損する恐れがあります。また、挿入しているメモリーを動かすと、本製品やメモリーが破損する恐れがあります。取り外すときは以外は触らないでください。
 - コンパクトフラッシュカードの場合、ラベル面をスタンド側に向け、本製品のスロットにまっすぐ挿入してください。
 - メモリーの対応フォーマットはFAT/FAT32です。FAT/FAT32以外のフォーマットには対応していません。

- 3 ボタンでフォト、ミュージック、ビデオから再生するジャンルを選択し、 ボタンまたは ボタンを押します。



- 4 ボタンで再生するメモリーを選択し、 ボタンまたは ボタンを押します。
※画面はUSBメモリーを接続した例です。接続されていないメディアは表示されません。



おもて面のつづき

- 5 ボタンで再生するデータを選択し、 ボタンまたは ボタンを押します。選択したデータが再生されます。

※ ボタンを押すとスライドショーを開始します。



※リモコンの ボタンを押すとサブメニューが表示され、次の操作を行うことができます。

フォト 壁紙に設定： 選択しているデータを本製品の壁紙として表示します。壁紙を出荷時に戻すには、[設定]-[システム]-[設定初期化]-[設定の初期化]で初期化をしてください。

内蔵メモリーへコピー： 本製品内蔵のメモリーにデータをコピーします。

削除： 選択しているデータを削除します。

スライドショー開始： 選択しているフォルダーの画像ファイルでスライドショーを表示します。

マイフォルダーに追加： フォルダーを選択しているときに表示されます。選択したフォルダーをトップメニューの[マイフォルダー]に登録します。

ミュージック 全曲リビート： 選択しているフォルダーの全データをリビートします。

1曲リビート： 選択しているデータをリビート再生します。

シャッフル： 選択しているフォルダーのデータをランダムに再生します。

アラーム音に設定する： アラーム設定時のアラーム音を選択します。

内蔵メモリーにコピー： 本製品内蔵のメモリーにデータをコピーします。

データの削除： 選択しているデータを削除します。

マイフォルダーに追加： フォルダーを選択しているときに表示されます。選択したフォルダーをトップメニューの[マイフォルダー]に登録します。

ビデオ 内蔵メモリーにコピー： 本製品内蔵のメモリーにデータをコピーします。

データの削除： 選択しているデータを削除します。

※内蔵メモリーにコピーしたデータは、手順4の画面の[内蔵メモリー]から選択して再生することができます。また、トップメニュー画面表示時、リモコンの ボタンを押すと内蔵メモリーの音楽データをBGMとして再生します(もう一度 ボタンを押すとBGMを停止します)。

トップメニュー画面表示時、リモコンの ボタンを押すと内蔵メモリーの画像データをスライドショーとして順次表示します(もう一度 ボタンを押すとスライドショーを停止します)。

※スライドショー表示中に、リモコンの ボタンを押すと、カレンダーと時刻の表示/非表示を切り替えることができます。

※メモリー内のデータの再生中は、メモリーを取り外さないでください。メモリー内のデータを再生していない状態であれば、そのまま取り外すことができます。

以上で差し込んだメモリーの再生は完了です。

ネットワークへの接続、その他の使い方は、「使いかたガイド」をご参照ください。

製品仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (buffalo.jp) を参照してください。

液晶パネル	8型液晶ディスプレイ 800×600(アスペクト比4:3)
入出力コネクタ	SD/MMC/MS/xDコネクタ×1、CFコネクタ×1、電源コネクタ×1 USBコネクタ(シリーズA/USBメモリー取り付け用)×1、USBコネクタ(miniB/パソコンとの接続に使用)×1、
対応フォーマット	静止画:JPG/JPEGファイル、BMPファイル ※ベースラインJPEG対応/プログレッシブJPEG対応 音声:MP3/M4Aファイル ※フォーマットAAC-LC、MPEG Layer-3(MP3)、サンプリングレート32/44.1/48kHz、対応条件ISO/IEC 14496-3、11172-3 動画: MJPEG/3GPPファイル ※フォーマットMJPEG最高解像度640×480@30fps、フォーマット3GP最高解像度352×288@30fps
無線LAN準拠規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b、ARIB STD-T66 (2.4GHz帯高度化小電力データ通信システム)
伝送方式	DS-SS方式単信(半二重)、OFDM方式単信(半二重)
アクセス方式	インフラストラクチャモード
データ転送速度	IEEE802.11b:11、5.5、2.1Mbps IEEE802.11g:54、48、36、24、18、12、9、6Mbps
周波数範囲(中心周波数)/チャンネル	2412~2472MHz/1~13ch ※基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しますが、これらの機器が2.4GHz帯の無線を使用する場合は、混信する可能性があります。
セキュリティ	WEP 128(104)/64(40)bit、WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(TKIP/AES)
使用電源	AC 100V 50/60Hz
最大消費電力	12W
動作環境	5~35℃ 湿度:20~80%(結露なきこと)
外形寸法	244(W)×200(H)×43(D)mm(スタンド含まず)
重量	約980g(本体のみ)

※DLNAサーバー経由でデータを再生する場合、ネットワーク環境および再生データによっては、正常に再生できないことがあります。

※本製品の内蔵メモリーに中の(DemoFolder/PHOTOフォルダー)には、サンプルの写真データが記録されています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ラジオやテレビジョン受信機(以下、テレビ)などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われる場合は、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることににより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。

- ・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
- ・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
- ・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。

■"Memory Stick" "メモリースティック PRO デュオ TM" および はソニー株式会社の商標です。

■SDロゴ、SDHCロゴは、SD Card Associationの商標です。

■CompactFlash® およびコンパクトフラッシュ® は、米国SanDisk Corporationの商標または登録商標です。

■Picasa、Picasa Web AlbumsおよびPicasaロゴはGoogle Inc.の商標または登録商標です。

■Flickr はYahoo! Inc.の商標または登録商標です。

■BUFFALO™ は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、TM、®、©などのマークは記載していません。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な配置を万全におこなってください。

■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を補修し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために必ずお読みになり内容をよく理解されたと上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障、トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	危険	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。
	警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをし、物理的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例: 感電注意)
	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例: 分解禁止)
	しなければならない行為を示します。(例: プラグをコンセントから抜く)

危険

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。

- ・電極の(+)と(-)を針金等の金属で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。
- ・火の中に入れたり、過熱したりしない。・釘を刺したり、かなづちでたたいたり、踏みつけたりしない。
- ・以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする危険があります。

電池は幼児児の手の届くところに置かないでください。

電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用すると、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。

- ・分解・改造・修理・充電しない。
- ・使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池、異なるメーカーの電池を混在して使用しない。
- ・電極の(+)と(-)を間違えて挿入しない。
- ・消耗した電池を入れたままにしない。
- ・以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをすることがあります。

電池内部の液が漏れたときは、液に触れないでください。

やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

電池を使用・交換するときは、指定の電池を使用してください。

指定以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱、破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

本製品の分解・改造・修理を自分で行わないでください。

火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

AC100V(50/60MHz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。

海外などで異なる電圧を使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。

差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。

- ・設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。・熱器具を近づけたり、加熱しないでください。
- ・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。・極端に折り曲げないでください。
- ・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
- ・万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。

さわってけがをする恐れがあります。

小さなお子様は電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

濡れた手で本製品に触らないでください。

電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。

火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源ケーブル(またはACアダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。

本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用を含む)、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

注意

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身近の静電気を取り除いてください。

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

パソコンおよび周辺機器の取り扱い、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界、静電気が発生するところ
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ・ほこりの多いところ
- ・振動が発生するところ
- ・平らでないところ
- ・直射日光が当たる場所
- ・火気の周辺、または熱気のこもる場所
- ・漏電、漏水の危険がある場所

→故障の原因となります。

→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。

→故障や変形の原因となります。

→故障や感電の原因となります。

本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。

バックアップの作成を怠ったために、データが消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

各接続コネクタのチリやほこり等は、取り除いてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。

故障の原因となります。

本製品の上に物を置かないでください。

傷がついたり、故障の原因となります。

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。

本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

本製品へのアクセス中は、本製品からUSBケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。

データが消失、破損する恐れがあります。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。